



にこにこだより 9月

2022年9月1日発行
社会福祉法人はとのさと福祉会
米田西保育園
発行責任者：藤本有希

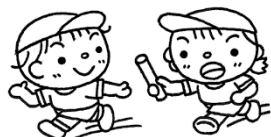
セミの鳴き声がいつの間にか聞こえなくなり、今度はトンボが園庭を飛び回り秋の気配を感じるようになってきました。9月は「からだ作り」と「なかま作り」を中心に子ども達の気持ちを大事にしながら運動会の取り組みをたのしんでいきたいと思ひます。

9月の予定



- 5日(月) 運動会リハーサル
- 6日(火) わらべうた(ひよこ組)
- 9日(金) お月見会

- 12日(月)・13日(火) 乳児身体測定
- 13日(火) わらべうた(あひる組)
- 14日(水) 幼児身体測定
- 22日(木) 運動会最終リハーサル
- 29日(木) 誕生会
- 30日(金) 避難訓練



「運動会について思う事」

米田西保育園の運動会は、4月からの保育園生活で子ども達が身体を使い、友達や保育者と遊んだりする中でできるようになったことや、やってみたい、おもしろそうと子ども達が思い取り組むことを大事にしています。

運動会では年齢が上がるにつれて「できる・できない」と子ども自身が思うことがあるかもしれません。苦手意識がでてきて「できない」思いを強くしてしまうかもしれません。運動会の取り組みは保育者も悩み、様々な葛藤を抱えることも少なくありません。取り組む中でどれが正しい、という答えがあるわけではありません。大切なのは、子どもたちが取り組みを通して小さいことでも「できた」という経験を積み重ねること。子ども達のやりたい気持ちを見過ごさずに寄り添い、少しずつ達成できる環境を整え、毎日繰り返し繰り返し取り組む中で「できた」という喜びに共感していくことだと思ひます。「できた」という経験を積み重ねることが自信になり、今の姿、ありのままの姿が素敵！と子ども達に言葉をかけることで自己肯定感を高めていきたいです。しかし、活動を取り組む中で様々な子どもの姿が見られると思ひます。うまくいなくて悩んでいる時や本当はやりたいけど自信がない…そんな時は「大丈夫」と寄り添い、できたときは「やった！」と職員・保護者みんなで共感しあえるようにしていきたいと思ひます。

「一皮むけた夏の経験」

この夏は、1年ぶりの大きなプールで幼児クラスは遊んだり、乳児クラスも水遊びや広い園庭で泥遊びを楽しむことができました。そして、年長児は新園舎になって初めての泊り保育。この時期にしかできないことをこの夏思いっきり楽しみました。

保育の中で楽しい時や見てほしい時に「せんせ〜い！」と呼ぶ子ども達。「なになに？」と子どもと思いを共感することでさらに関係がグッと縮まります。この夏は子どもと大人の関係がより深くなりました。そして泊り保育では保護者の方と離れ、クラスの仲間と一緒に泊まれた！ということも自信につながったと思ひます。

「みどりぐみさん！大きくなったな〜」と職員…そうそう一皮むけたから！！この夏米田西保育園の子ども達はみんな一皮むけました。



10月の予定

- 1日(土) 運動会
(雨天時は3日)
- 19日(水) 遠足(乳児)
- 26日(水) 遠足(幼児)

今年度の運動会は園庭で行います。新しくなった園庭を使いどのように運動会を行うか…という中で、コロナ感染の状況が日に日に増えていくのが現状です。そこで今年度はコロナ感染拡大防止も踏まえ、2部制で行います。1部は、午前9時~10時 2部は、午前10時10分~12時で行います。1部はひよこ・あひる・あか組、2部はもも・ふじ・みどり組です。詳細につきましては、後日お便りでお知らせします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、保護者の皆様にはご理解ご協力いただき本当にありがとうございます。今回の新型コロナウイルス感染症の感染力の強さに保育園も危機感を持っています。その中で保育は通常通り継続しています。感染が拡がらないか、と保護者の皆様も不安に感じていると思ひます。保育園では、引き続き子ども達の体調観察や消毒、換気を重点的に行っています。感染を防ぐ為、保育園でいつもと子どもの様子が違う時等保護者の方に連絡を入れさせていただきます。保護者の方のお力もお借りし感染防止を行い、保育が継続できるよう職員一同がんばっていきたく思ひます。